

新大阪工場長ご挨拶

4月1日付けで工場長として大阪工場に着任いたしました。
私は1993年4月に大阪工場に入社、製造部コンポーネント課（旧機械課、工作1課）に配属され、その後、生技部・管理部に異動し、17年間大阪工場OB会の皆様に鍛えていただきました。その後、インドネシア、小山、郡山、茨城、本社と異動を繰り返して11年ぶりに大阪に戻って来れました。
入社以来、いろいろとお世話になったOB会の皆様に再会が叶い、大変うれしく思っています。



執行役員 大阪工場長
谷川 徳彦

近年、新型コロナの感染拡大により思うように生産活動が進まない状況になっていましたが、大阪工場としては何とか頑張って生産を継続、増産の対応を実施してきました。
現在、ようやくポストコロナの状況になってきた感じがしておりますが、OB会のご年配の方々には、まだまだ十分気を付けていただかないといけない状況ですので、引き続き健康管理の程、宜しくお願い致します。

コマツは、昨年は創立100周年、今年は大阪工場創立70周年を迎えます。10年前から進めてきた工場の再編も待たなしの状況で、いよいよ築70年超の古い建屋を建て替える時期がやってきました。
次の30年後である100周年も、この大阪枚方の地でコマツのマザー工場として生産活動を継続、そして発展、成長していけるように頑張っていきたいと思っています。今後とも引き続きサポートの程よろしくお願いたします。
最後になりますが、大阪工場OB会の益々のご発展と会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

新総務部長ご挨拶

4月1日付けで大阪工場総務部長として着任いたしました。
私は1988年4月に栃木県にある小山工場に入社、同年7月に総務部に配属されました。
それ以降は、本社人事部（東京）・氷見工場（富山県）・コマツNTC（富山県）で人事労務の仕事をしてきました。上記の通り、これまでの在籍工場は、コンポーネント・鋳物・工作機械の製造工場、車体工場の勤務は今回が初、関西地区の勤務も初めてとなりますので、公私ともにご指導をよろしくお願いいたします。



大阪工場 総務部長
若林 亨

人事部門としては、コロナ禍を契機として、社員の働き方が急速に変化するなか新たな発想でモノ・コトを生み出す人材を育成し、社員と会社の持続的成長の好循環を実現すること、そして、これまでこの地で脈々と受け継がれてきた先輩方の知恵や工夫をコマツウエイとしてしっかりと未来へ繋いでいく所存です。

コマツは昨年創立100周年を迎えました。大阪工場においては本年が創立70周年という記念すべき日を迎えます。諸先輩方の努力と功績に対して、改めて感謝と敬意を表するとともに大阪工場OB会の益々のご発展を祈願し就任の挨拶とさせていただきます。